

# データ・ファブリックの利点トップ3



データはこれまで以上に分散され、ダイナミックに変化し、多様化し、管理が難しくなっています。企業は、安全で準拠したデータ・ガバナンス戦略を維持しつつ、複雑なマルチベンダーのデータ環境、サイロ化されたデータセット、長いデータ準備サイクル、といったことのすべてをこなさなければなりません。

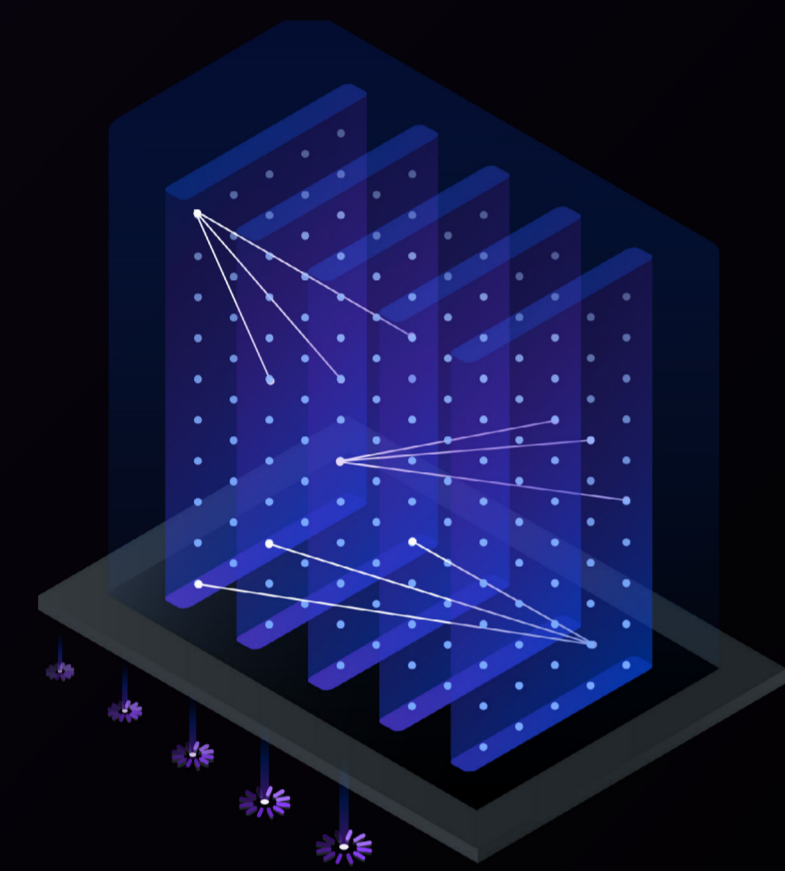
データ・ファブリックのアーキテクチャーは、データ・エンドポイント間の結合組織を提供し、統合、検出、ガバナンス、キュレーション、オーケストレーションなど、幅広いデータ管理機能を実現します。データ・ファブリックを使用すれば、組織は次のことができます。

「2023年までに、データ・ファブリックを使用してデータ管理プロセスを動的に接続、最適化、自動化する組織は、統合データ配信までの時間を30%短縮することになるでしょう。」<sup>1</sup>

## 1

### セルフサービスでのデータ利用やコラボレーションの実現

セルフサービス機能によって、組織内のデータの適切なユーザーは、高品質のデータをより迅速に見つけることができるようになり、データの探索により多くの時間を費やして、ビジネスの価値を高める具体的な洞察を提供できます。



**86%~158%**

ROIの向上<sup>2</sup>

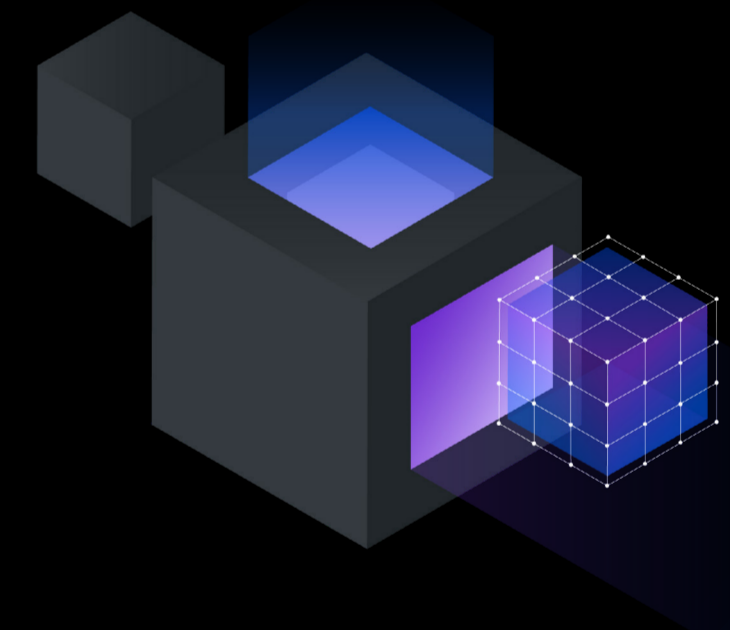
## 2

### アクティブなメタデータが実現するガバナンス、データ保護、およびセキュリティの自動化

AIで強化された自動化が、文書からコンテンツを自動的に抽出して、データ・ガバナンスのルールと定義を作成します。改訂された、または新規のガバナンス規制を迅速かつ正確に実装し、違反に対する高額な罰金を回避する可能性があります。

**2,000万ユーロ  
または  
売上高の4%**

GDPRの不適合に対する罰金の可能性<sup>3</sup>



**25%~65%**

ETLリクエストで削減<sup>2</sup>

## 3

### データ・エンジニアリングのタスクの自動化と、データ統合の強化

企業内のデータ配信を最適化および加速して、非効率的で反復的な手動のデータ統合プロセスを排除します。リアルタイムの連続自動分析は、高品質のデータの配信をサポートします。

## 詳細はこちらから

データ・ファブリック・データ管理機能は、データ・ガバナンス、整合性、および組み込みプロセスを変更するために、ハイブリッドとマルチクラウドのランドスケープを簡素化します。この白書をお読みになれば、さらに詳しく現実の業種別の成功例をご覧になれます。

[ホワイト・ペーパーを読む →](#)